

会議・打合せ記録

NO. 1

会議録	第8回 豊田市公共交通会議
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) パブリックコメントの結果報告について (2) 豊田市公共交通基本計画の策定について (3) 道路運送法に基づく地域公共交通会議について 3. その他 4. 閉会
日時	平成19年 3月13日(火) 13:30~15:30
場所	豊田市役所 南庁舎5階 南51会議室
出席者	<p>【委員】 荻野 弘(豊田工業高等専門学校) 藪押 光市(豊田商工会議所) 新田 郁子(豊田市消費者グループ連絡会) 平岩 博(豊田市社会福祉協議会)(代理:江島) 本田 吉広(名古屋鉄道株式会社) 梶原雅一郎(愛知環状鉄道株式会社) 鈴木 和洋(名鉄バス株式会社) 岸本 康典(愛知県タクシー協会豊田支部)(代理:牛田) 田中 昇(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局) 福本 充(国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所)(代理:毛利) 石田 裕則(愛知県警察豊田警察署交通課) 水谷 哲士(愛知県地域振興部交通対策課)(代理:榎本) 鈴木 實(愛知県豊田加茂建設事務所維持管理課)(代理:安藤) 大山 明夫(愛知県豊田加茂建設事務所足助支所) 小野田武文(豊田市都市整備部)</p> <p>【事務局】 豊田市 都市整備部交通政策課</p>
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次第・配席図 2. 資料1:「豊田市公共交通基本計画(素案)」に関するパブリックコメントの結果について 3. 資料2:豊田市公共交通基本計画(案)一概要版一 4. 資料3:豊田市公共交通基本計画 報告書(案) 5. 資料4:道路運送法に基づく地域公共交通会議について

議事
概要

(1) パブリックコメントの結果について

(委員) パーク&ライド駐車場の整備について、具体的な計画があるのであればそのことを示してはどうか。また、公共交通に関する情報提供の手法として、インターネット以外にも、現在既に実施している紙での「バスマップ」などの方法についても示したほうが良い。既にいろいろ実施していることをアピールしてもよいのでは。

(事務局) パーク&ライド駐車場について、ご指摘の通り、既に策定している計画があるので、その旨を示すように改め、末野原駅や八草駅における事例も紹介したい。また情報提供の手法については、実施中の「バスマップ」をあわせて紹介したい。なお、現在、公共交通に関する情報(時刻表など)を一箇所で取得できるように、市政情報コーナーに「公共交通コーナー」を設置しているが、来年度以降は各支所等への拡大を検討したい。

(委員) パブリックコメントの意見提出者の、性別や年齢層などは分かっているか。

(事務局) 年齢については分からない。また、性別については氏名から推測可能だが、顕著に男女比が偏っているというようなことはなかった。

(2) 豊田市公共交通基本計画について

(委員) 「地域バス等」における「ボランティア輸送」について、もう少し具体的に説明してほしい。

(事務局) ボランティア輸送については、福祉有償運送と過疎地有償運送の2種類を想定している。前者は昨年の本会議において協議を行い、豊田市では8つのNPOが実施している。後者については、豊田市では今のところ事例がない。

(委員) 公共交通の利用促進に際しては、市民の認識を高めるような施策が重要であると考えますが、そのような計画はあるか。

(事務局) ご指摘の点は非常に重要であると考えている。まずは乗りやすく使いやすい公共交通ネットワークを構築し、利用してもらえようサービスを提供することで認識を高めていきたい。

(委員) 利用意識の向上については、3年くらい経過して少しずつ意識が変わってくるようなところもあり、長期的な視点での取り組みをお願いしたい。

(事務局) PRや周知は重要であると認識しており、スケジュールの進行に伴って様々な方法で展開したい。また教育現場との連携も推進したい。

(委員) その意味では、資料2『豊田市公共交通基本計画 - 概要版 -』の7頁の「利用促進策に関する施策の展開」において、「市民の利用意識の向上」が最下部に記されているが、重要な論点であるので、上段に移動させた方がよいのでは。

(事務局) ご指摘の通り修正する。

(委員) この計画の広報・周知はどのように行うのか。

(事務局) 周知の方法は検討中であるが、インターネット等を用いて効果的にやりたいと考えている。

(委員) 具体的な評価指標や、毎年の評価方法などは定めるのか。

(事務局) 本計画は基本計画という位置付けのため、評価に際しての方向性を示している。具体的な評価の仕組みについては、平成19年度に設置する「(仮称)評価会議」で検討していく予定である。

【問合せ先】

豊田市 都市整備部 交通政策課 公共交通計画担当

電話：(0565) 34-6603

FAX：(0565) 33-2433

E-MAIL: koutsu@city.toyota.aichi.jp